

朝のあいさつ

平成24年度、小中連携推進委員会で、小学校と中学校が合同でできることを協議。児童会と生徒会が合同で、地域夏祭りの企画運営、朝のあいさつ運動等を実施することとなった。

教員と子どもたちの合同の会議も行いながら活動を進めており、小学校と中学校が同じ時期に同じ企画で進める取組みも進行中。

小中合同で行う朝のあいさつ運動は、小中連携の中であいさつの大切さを広めていくことを目標に、平成24年度2回、平成25年度2回、(1学期1回、2学期1回)実施している。1回につき1週間、小中交互にそれぞれの校門前で行った。



朝の読書

千里新田小学校では、毎週水曜日に吹田朗読パフォーマーの方にお越しいただき、教員と相談しながら本の選定を行い、朝の時間に、学年の全クラスに一人ずつ入っていただき、おはなし会を実施している。おはなし会は学年ごとのローテーションになっており、おはなし会以外の学年は、その時間自由読書を行っている。

11月の読書週間には、高学年が低学年へ読み聞かせを行う取組みがあり、それに向けて高学年は自由読書の時間に読み聞かせの練習を行った。



朝ごはん

栄養教諭が中心となって、食育活動の推進に取り組んでいる。

野菜摂取促進のための教材づくりや夏休みカレンダーをつける取組みなど、工夫した食育指導を行っている。

この写真は、栄養教諭が指導した「サラダで元気」の授業で使用したサラダの大型紙模型である。

